YAMATOKORIYAMA LIONS CLUB NEWS

平成31年1月1日発行



会長スローガン 初心にかえって、新たな一歩

新年特別号



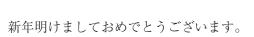
ライオンズクラブ国際協会335-C地区8R2Z

大和郡山ライオンズクラブ

〒639-1001 大和郡山市九条町228-1 コウシンビル3F TEL:0743-52-0906 FAX:0743-52-1911 2018 vol.396 11•12月号



新年を迎えて



本年もよろしくお願い申し上げます。

「初心にかえって、新たな一歩」をスローガンに掲げ会長就任後なんとか半年が過ぎキャビネットを始めメンバー皆様のお陰を持ちまして無事行事をこなす事ができ感謝申し上げます。春に幼稚園のサツマイモの植え付け体験に始まり、7月にはYCE来日学生イタリア人のアンジェラさんの受け入れをL松本良一にご協力頂き、ご家族には大変な思いをして頂き感謝申し上げます。また、1番の思い出は、納涼家族例会を京都酒蔵伏見から貴船川床料理の夕べと名をうって大型バス2台90名で行いました。前日から異例な進路を



会長 L 森田久春

とった逆走台風12号によりギリギリまで中止か決行かの判断を夜遅くまで委員会を開き、強行決定させて頂いた事です。11月にOSEALフォーラムに参加してOSEALのメンバーとの交流も行い、海南島では色々な場所を観光し楽しい日々を過ごしました。残された6カ月間にも色々と行事が残っておりますが、精一杯頑張って参りますので会員の皆様の引き続きのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。今年も良い年であります様にメンバーとご家族の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お礼と新年のご挨拶とさせて頂きます。

例会報告

第1286回 11月第一例会 2018年11月8日 DMG MORI やまと郡山城ホール

L森田久春会長の開会ゴング、L北谷の「ライオンズの誓い」唱和で例会が始まりました。

本日は、LCIF例会と題してゲストに335-C地区LCIF委員長のL中島哲男氏(草津LC)を例会に招き、LCIFの現状とLCIFの活動概要についてのご講演を頂きました。

その後、大和郡山市からの表彰状披露、L足立が9回目のメルビン・ジョーンズ・プログレス・フェローのラペルピン伝達を受け、またモナーク・シェブロンの

伝達を35年L森、30年L秋田、L森田誠、15年L田口、 L五師、L上田、10年L中野雅史がそれぞれ受けられ ました。

そして和やかな歓談タイム終了後、L冨川、L堀口に よるTTタイムが行われ、メンバー全員で

「また会う日まで」を合唱をし、L林のライオンズローアで例会が無事終了致しました。

記事担当:PR委員会 L堀口伸一









■第31回国際平和ポスターコンテスト奈良展示会開催

2018年11月11日秋晴れの大和郡山市商工会館(愛称まいどほーる)で奈良展示会を催しました。今回のポスターコンテストでは、16,248点の応募があり地区への提出作品は438点でした。世界の平和を祈り、今回の「思いやりは大切なこと」をテーマに11歳~13歳までの子供達に描いていただきました。国際大賞に選ばれますと賞金US \$5,000と家族2名、スポンサーLCの会長が、賞贈呈式(米国)に無料招待されます。

10日の事前準備には、沢山の当メンバーが協力して頂き、素晴らしい会場になったこと感謝しお礼申し上げます。MC·IT地区委員長L町田も連日お出でになり大和郡山LCのチームワークの良さ手際の良さに高評価をいただきました。

開会セレモニーでは、地区MC·IT委員長L町田浩一が開会宣言、第一副地区ガバナー L小鍛冶正明のご挨拶を戴き、第2副地区ガバナー L松岡勲、名誉顧問·元協議会議長L八嶌隆をはじめ、当クラブL飯田リジョン・チェアーパーソンや沢山の地区役員の皆様によるテープカットが行われ、高らかなファンファーレで始まりました。















開会式には作品応募者のご家族も御参加戴いて、会場一杯の人で賑わいました。最終的には139人を超える入場者数をカウントしました。奈良県各地からも参加いただき、家族連れが多くて、滞留時間も長く6時間の開会時間があっという間に過ぎた気がします。奈良会場では、地区入賞作品50点と8R応募作品82点、大和郡山LC準優秀作品20点の作品を展示いたしました。

記事担当:335-C地区MC·IT副委員長 L鈴木利孝

金魚のお話シリーズ 第二話 ~金魚の歴史~

PR委員会 L植村俊博 ㈱植村養魚場 取締役会長



第1話担当のL藤井委員長よりバトンを引き継ぎ第 2話よりL植村が担当させていただきます。

金魚が日本に渡来した時期は諸説様々であるが、我 が国の金魚界における大先達の松井佳一博士は、次の ような説が有力であると話されています。

原産地中国の金魚が1000年以上の変換を重ね、室町時代の中頃文亀二年(1502年)に今の堺市に渡来したものが有力とされていて、この時の金魚が和金(ワキン)と呼ばれたものであろうと考えられています。

しかし、その折りの金魚は、その後続いた戦乱の中で絶滅し、徳川幕府二代将軍秀忠の時代に再び渡来したものが今日の基盤になっているようです。

以後、金魚は鑑賞をする風潮は進み有名な金魚は五 両、十両で販売されその評判が高くなったため幕府は





元禄7年(1694年)贅沢禁止令を出し、金魚を没収・販売禁止をしました。

その後元禄時代の終わりに時代が寛容になり、明和 年間(1770年頃)からリュウキン、天明年間(1785年頃) にはランチュウが流行しました。

元来、金魚は原産国中国の文人趣味的な愛阮物として伝来されたもので、直ぐには大衆化とはいかなかったようですが、江戸時代の中頃より徐々に大衆化され、幕末のころになると愛好飼育家や鑑賞のみを対象として家庭に持ち込むようになり、やがて夏には行商人が町を行きかうようになり、夏の風物詩としては無くてはならない存在になりました。

金魚の飼育は比較的たやすく、生きた魚類を家庭で 鑑賞するという趣味は金魚が唯一のものでした。

明治以降の金魚養殖三大産地は大和郡山市、愛知県弥富町、東京都江戸川流域が知られています。

つづく

例会報告

第1287回 11月第二例会 2018年11月22日 大和郡山市商工会館

紅葉の季節を迎え、めっきり寒くなる頃、毎年恒例の バザー例会をまいどほーる(商工会館)で開催しました。 L森田久春会長のゴングで始まり、L鈴木の「ライオ ンズの誓い」唱和。色々な事業報告の後、乾杯。そし てバザーが開始。今年度も計画委員の方々の尽力で、 色々な商品が出品され、お酒も入り大盛況のうち完売しました。収益金はクラブの活動資金として活用されます。最後にL喜夛のライオンズ・ローアにより例会を閉会致しました。

記事担当:PR委員会 L澤井宏純







第1288回 12月第一例会 2018年12月13日 DMG MORI やまと郡山城ホール

12月に入り何かと気忙しい年の瀬、ウキウキと言うより、バタバタとしてしまうのはどうしてでしょうか?

11月は地区の平和ポスター展開催(京都・滋賀・奈良)、第2回目の諮問委員会、芋掘り、焼き芋パーティおまけにバザー例会と目白押しの事業月で、理事会もそれらの報告、決算で大忙しでした。

例会は定時にゴングそしてL秋田のライオンズの誓いの唱和で始まり誕生月メンバーは、全員出席で賑やかにプレゼントを受け取っていました。食事タイムは洋食のコース料理に舌鼓を打ち、L松本良一、L田口のペアーでのTTタイムで和やかに進み、我がPR委員長L藤井のローアで幕となりました。

記事担当:PR委員会 L鈴木利孝









第1289回 12月第二例会 2018年12月20日 DMG MORI やまと郡山城ホール

L森田久春会長の開会ゴングで始まり、L中野の「ライオンズの誓い」唱和で忘年例会が始まりました。

本日は、今年最後の例会と言う事で先ず初めに森田 久春会長の一年の締め括りのご挨拶がありました。

その後、2017-2018年度LCIF理事長より\$100寄付達成賞の伝達と2017-2018年国際会長より会員満足度向上アワードの伝達がL喜夛理前年度会長にL飯田より手渡されました。

忘年例会と言う事で食事タイムではお酒も振る舞われ、また、カラオケも用意されL北谷とL冨川のデュ

エットやL上田の元気はつらつの「祭り」など歌自慢が 美声を聴かせ、今年最後の忘年例会をメンバー其々が 楽しみ、大いに盛り上がった一時を過ごすことが出来 ました。

そして和やかな歓談と歌の後、L松本良一とL北谷によるTTタイムが有り、メンバー全員でいつもの様に「また会う日まで」を合唱し、L中山のライオンズローアで例会が閉会致しました。

記事担当:PR委員会 L堀口伸一









L森田久春会長のもと前期3回の「若獅子」が発行できました。

後期も皆様に楽しく読んでいただけるようにPR委員会一同頑張ります。